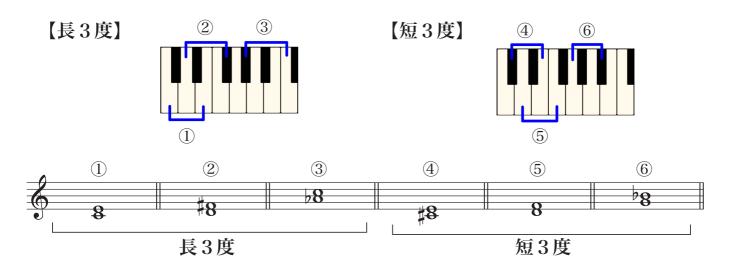
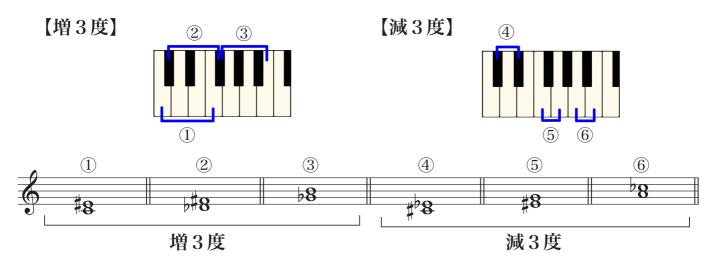
【楽典6 初級課題音程②3度】



●下の図の通り、音と音の間に<u>半音3つ分の音の隔たりをもつ3度</u>を長3度と呼び、音と音の間に半音2つ分の音の隔たりをもつ3度を短3度と呼びます。



●長3度よりもさらに半音分広くなった音の隔たりを増3度、短3度よりもさらに半音狭くなった音の隔たり(見た目では長2度と同じ隔たりになります。)を減3度と呼びます。



練習問題 次の各音程を () に答えましょう。

